

2025年（令和7年）2月8日（土）
15時00分～18時15分
國學院大學 院友会館 3階・大会議室

2024年（令和6年度）第4回（最終）・関東学生卓球連盟
理事会・議事録

出席者

現地出席

会長	葛西順一			
副会長	小野博良	池田由美子		
理事長	鄭泰應			
副理事長	板垣賢一	高宮啓		
理事	多賀康之	本橋道直	恒川明久	菊地靖子
	矢島淑雄	人見剛	兼吉道策	小島威裕
	温田哲亮	大谷泰平		
副幹事長	山田大吾			
会計	中村光			
幹事(理事)	米田裕哉	山崎響己	五十嵐みゆき	

リモート出席

副理事長	鈴木達也
理事	荒井咲季

委任状出席

副理事長	長崎隆志			
理事	太田秀明	井関律人	富永忠男	江尻雄一
	高山幸信	鈴木美桜		

オブザーバー（理事以外の幹事） 江原翔真 下村勘太郎

【開会】

葛西会長挨拶。

定足数確認。 会長1名・副会長2名・理事35名⇒構成員総数38人

現地出席	21名
リモート出席	2名
委任状出席	7名
出席者合計	30名

⇒構成員の過半数のため定足数を満たし、理事会成立

欠席	8名	
オブザーバー出席	2名	理事以外の学生幹事

議事録署名人指名 温田理事、大谷理事を指名

【議事】

【報告事項】

- 1) 新役員紹介 下村勸太郎（駒澤大・2年） 自己紹介と挨拶
- 2) 令和6年度・関東学連・事業報告
 中村会計より、資料P3～4を基に報告。
- 3) 令和6年度・関東学連・会計報告・監査報告
 中村会計より、資料P3、及び別冊・会計報告書を基に報告。
- 4) 令和7年度・事業日程・決定状況中間報告
 中村会計より、資料P3、5、6を基に報告。
- 5) 日学連報告事項
 板垣副理事長（日学連理事長）より、資料P7～12を基に報告。
 日韓交流戦は、直後の関東チームカップに支障が無いよう、配慮を希望する意見有り。
- 6) 日卓協報告事項
 板垣副理事長（日卓協理事）より、資料P7を基に報告。
- 7) その他
 ・ 監督会議報告
 鄭理事長より、本日午前中の開催を報告。

【協議事項】

- 1) 2025年度の統一球
 恒川理事より、資料P13、15を基に説明。
 これを受けて以下の協議があった。
 - ・ この案で進めると、春リーグ・インカレ予選・入替戦と試合が続くなかで使用する会社が異なるので、変更したほうが良いのではないか。
 - ・ 変更せず、原案通りのほうが良いのではないか。
 - ・ インカレ予選で使用する会社を変更したほうが良いのではないか。
 - ・ 春リーグ（3部以下）とインカレ予選で使用する会社を変更したほうが良いのではないか。 以上の議論を受けて採決を行い、春リーグ（3部以下）とインカレ予選をタマス社に変更することに決定した。

2) 第3回理事会・継続審議事項

・ 事後アンケートの結果確認

恒川理事より、別冊を基に状況報告と提案。

これを受けて葛西会長より、本日アンケート結果を踏まえた採決を実施して、大差の事案については決定し、僅差となった事案については継続して協議したいとの提案があり、これを承認。

<採決の結果>

1. 新人戦の学年制限について

- | | |
|-----------------------------|-----|
| a . 1～2年生のみに出場資格を制限した方が良い | 18名 |
| b . 現状通り、全学年に出場資格を与え続けた方が良い | 9名 |
| c . その他 | 1名 |

令和7年度は大会開催日が早く、体育館も3日間確保できたことから、従来通りの出場資格とし、令和8年度より開催時期を5月に移動し、1～2年生のみの出場資格制限を適用することが決定した。

2. ダブルスの3ゲームスマッチ化について

- | | |
|---|-----|
| a . ダブルスの3ゲームスマッチ化に賛成 | 9名 |
| b . ダブルスの3ゲームスマッチ化に反対
(従来通り5ゲームスマッチの継続を希望) | 20名 |
| c . その他 | 0名 |

従前通り、5ゲームスマッチを継続することが決定した。

3. リーグ戦6単1複の際のダブルスを1番に移動する案について

- | | |
|--|-----|
| a . ダブルスを1番に移動する案に賛成 | 22名 |
| b . ダブルスを1番に移動する案に反対
(従来通りダブルスは4番の方が良い) | 6名 |
| c . その他 | 0名 |

ダブルスを1番に移動すること自体は決定。

ダブルス出場選手のシングルス出場箇所の制限などを設けるか否かや、設ける場合の内容等、詳細の検討が必要なため、令和7年は従来通り4番ダブルスのままとするが、1年以内に詳細を決定し、令和8年より新方式で実施することを決定。

4. 関東学連登録選手の公認審判取得の義務化について

- | | |
|--|-----|
| a . 関東学連登録選手の公認審判取得の義務化に賛成 | 14名 |
| b . 関東学連登録選手の公認審判取得の義務化に反対
(推奨に留めるべき) | 15名 |
| c . その他 | 0名 |

義務化については継続審議とする。

今後、新入生・下級生を中心に公認審判取得を推奨する方向性を確認した。

5. 代々木第2体育館でのレイアウトについて

- | | |
|-------------------------|------|
| a . 新提案通り横一列レイアウトに賛成 | 7 名 |
| b . 従来通りの田の字型レイアウトの方が良い | 22 名 |
| c . その他 | 0 名 |

従来通りの、田の字型レイアウトの継続を決定した。

6. R7 春季リーグ戦の代々木第2での校歌斉唱について

- | | |
|---------------------------|------|
| a . 日曜の5 / 25のみが良い | 7 名 |
| b . 最終日の5 / 26のみが良い | 0 名 |
| c . 5 / 25・5 / 26・両日実施が良い | 21 名 |
| d . その他 | 0 名 |

5月25・26日の両日に校歌斉唱を実施することが決定した。

7. R7 春季リーグ戦の代々木第2での男女の順について

- | | |
|--|------|
| a . 春季リーグ戦はAM・男子、PM・女子が良い。
(秋季リーグ戦はAM・女子、PM・男子) | 21 名 |
| b . 春秋共に、AM・女子、PM・男子が良い
(R5年までと同じ) | 7 名 |
| c . その他 | 0 名 |

春季リーグ戦はAM・男子、PM・女子、

秋季リーグ戦はAM・女子、PM・男子、とすることが決定した。

・ 三英の台借用の件（井関理事提案）

恒川理事より、井関理事から提案された三英の台借用について状況報告と提案。
これを受けて以下の協議があった。

- ・ 台の借用自体は無料だが、運搬費が必要。
ニッタクより三英の方が運搬費は高額になる見込み。
(会場側の都合等、その都度で事情が異なり、変動はある)
- ・ 選手からは三英の台の方が良いとの意見もある。

以上の協議を受けて、代々木第2体育館を使用する1部校にアンケートを
取ることに決定した。

3) 葛西会長提案事項

葛西会長より、資料P 13、14、16～20を基に状況報告と提案。

- ①指導者資格取得の件
- ②公認審判員取得の件
- ③100周年記念事業実行委員会の設置について
- ④広報部の設置について
- ⑤学連組織の充実と発展
- ⑥連盟役員の大会運営への協力依頼の件
- ⑦監督会議における諸情報の提供について
- ⑧コンプライアンスとインティグリティ講習の件
- ⑨セカンドキャリアおよび就活セミナー講習の件

4) 今後の送別会のあり方の検討

恒川理事より、資料P 14を基に状況報告と提案。

これを受けて以下のような意見が述べられた。

- ・なるべく早く開催の告知をしてほしい。
- ・送別会の趣旨確認と名称変更を検討しても良いのではないか。
- ・送別会の内容を事前に示したほうが良いのではないか。
- ・時期固定して開催すべきではないか。
- ・学生主体の企画にしたほうが良いのではないか。
- ・卒業生の参加者数が少ないのではないか。
- ・送別会で何をやるのかがわからないので告知したほうが良いのではないか。

以上の意見を踏まえて、継続して検討することを決定した。

【閉会】

- ・山田 大吾（日本大学・4年）副幹事長による退任の挨拶がなされた。
- ・次回の理事会（令和7年度 第1回理事会）は、3月2日（日）11時より、國學院大學院友会館で開催されることが確認された。

池田副会長より閉会の挨拶があり、これをもって会を終了した。

議事録署名人

温田 哲亮

議事録署名人

大谷 泰平
